

中央に穴の開いた机。夏、穴に水を入れて、滴ってくるのを見ていました。今度は砂を入れてみると、下に山ができることに気が付きました。砂を入れたり、机の下をのぞいたりして思い思いに楽しんでいましたが、面白そうと思って同じように遊ぶ友達が増えたり、バケツ一杯に砂を入れて持ってきたりしていました。



子どもの育ちや学び

- ・砂が山になって面白い。もっと砂を入れようとする
- ・砂をたくさん入れるためにバケツに入れて運ぶことを考える
- ・やりたいことや気付いたことを言葉で伝えようとする
- ・友達のしていることに興味をもち、同じように遊ぶ

保育者の思い

- ・“穴”ってものを落としたり覗きたくなったりして、魅力的！机だからこそ、穴の先はしゃがむと見えてより面白いのかな。
- ・夏に水を入れて楽しんでいたのを思い出す光景。入れているものは違うけど、あのときの“楽しかった”からつながっている遊びだろうなあ。
- ・砂が落ちて山になるのが面白い！保育者が砂を入れて下を覗けるようにしたり、一緒に砂を入れたりして面白さに共感しよう